

1. 病理専門医・口腔病理専門医資格の更新について

病理専門医・口腔病理専門医資格更新の本年度該当者には、学会事務局より必要書類を8月下旬～9月上旬に送付予定です。更新該当者であるにもかかわらず、必要書類が送付されていない場合は、事務局までご連絡ください。専門医資格が保留の方で、本年度に復帰の申請を希望される方は、日本病理学会事務局までご連絡下さい。必要書類を送付いたします。

提出締め切り：2019年10月31日(木)消印有効

※更新のご希望がない場合も、必ず事務局宛にご一報下さい。

2. 第37回病理専門医試験について

本年度の病理専門医試験は、7月27、28日(土・日)に東京医科歯科大学にて実施され、受験者115名中92名が合格しました(合格率80%)。合格者氏名ならびに病理専門医登録番号は、次のとおりです(登録年月日：令和元年7月31日)。

令和元年度病理専門医合格者氏名

認定番号	姓名	認定番号	姓名
3451	福島 剛	3471	今田安津子
3452	岡田 京子	3472	岩橋 吉史
3453	田場 充	3473	久保 輝文
3454	土田 泰昭	3474	宮里 祐子
3455	市村香代子	3475	高橋 祐一
3456	金関 貴幸	3476	宮崎 秀幹
3457	小林 瑞穂	3477	荒金 茂樹
3458	白濁 肇	3478	山崎 有人
3459	渡邊まゆ美	3479	桑原 健
3460	吉田 由佳	3480	渡部 直樹
3461	大日方謙介	3481	橋迫美貴子
3462	谷山 大樹	3482	河原 明奈
3463	磯田 哲也	3483	児玉 真
3464	加藤 寿一	3484	田原 一平
3465	小平日実子	3485	飯田 俊
3466	大畑 麻衣	3486	坂下 麻衣
3467	四十物絵理子	3487	片山 彩香
3468	片岡 俊朗	3488	川畑 茂
3469	大森 優子	3489	川島 啓佑
3470	伊藤 行信	3490	田原沙佑美

3491	家村 宜樹	3517	下田 雄輝
3492	井上 千裕	3518	安井万里子
3493	小松 正人	3519	大塚 駿介
3494	安藤 良太	3520	苗村 智
3495	中山理祐子	3521	梶原真奈美
3496	小山 寛文	3522	本山 雄一
3497	岡部 直太	3523	伊藤 藍
3498	井川 卓朗	3524	近藤 修平
3499	石川 洸	3525	水落 伸治
3500	霧島 茉莉	3526	石田佳央理
3501	松永 由紀	3527	谷川 聖
3502	宇都宮 文	3528	田中 えり
3503	伊達 恵美	3529	三宅美佐代
3504	仲地 里織	3530	坂口 美織
3505	米丸 隼平	3531	深澤 寧
3506	森 秀夫	3532	南雲 佑
3507	岩下 広道	3533	定本 聡太
3508	金山 知弘	3534	玉田 恒
3509	岡 佑香	3535	小嶋 結
3510	齋藤 明見	3536	井上 耕佑
3511	秋谷 昌史	3537	大和万里子
3512	前原 純樹	3538	河野 洋
3513	佐々木 翔	3539	武藤 礼治
3514	金居 李紗	3540	岩崎 健
3515	三原勇太郎	3541	熊谷 泉那
3516	長宗我部基弘	3542	西岡 陽介

また、病理専門医試験実施委員会の委員構成は以下のとおりです。

第37回(令和元年度)(11名)

中村直哉(委員長), 大池信之, 亀山香織, 小塚祐司, 佐々木惇, 笹島ゆう子, 栃木直文, 長濱清隆, 畑中一仁, 南口早智子, 百瀬修二

3. 第27回口腔病理専門医試験について

本年度の口腔病理専門医試験は、7月27、28日(土・日)に東京医科歯科大学にて実施され、受験者12名中9名が合格しました(合格率75%)。合格者氏名ならびに口腔病理専門医登録番号は、次のとおりです(登録年月日：令和元年7月31日)。

令和元年度口腔病理専門医合格者氏名

口腔認定番号	姓名		
213	牛尾 綾	218	和田あかね
214	國分 克寿	219	河合 穂高
215	末光 正昌	220	石田 尚子
216	櫻井 浩平	221	吉田 沙織
217	阿部 達也		

また、口腔病理専門医試験実施委員会の委員構成は以下のとおりです。

第37回（令和元年度）（3名）

入江太朗（委員長）、栢森 高、久保勝俊

4. 2019年度「希少がん病理診断講習会」（9/14 大阪）について

2018年度に引き続き、2019年度も「厚生労働省国庫補助金事業」による財政支援のもと、「希少がん病理診断力の向上、国民の希少がん医療への貢献」を目的に、日本病理学会として「希少がん診断のための病理医育成事業」を行います。具体的には「希少がん病理診断講習会」と「希少がん病理診断画像問題・解説」の2本柱で希少がん病理診断力向上を目指します。

つきましては、2019年9月14日（土）に大阪にて希少がん病理診断講習会（本部開催）を開催いたします。開催概要は以下の通りです。

2019年度 第1回 希少がん病理診断講習会 （於大阪・日本病理学会本部）

日程：2019年9月14日（土）10時～16時

場所：千里ライフサイエンスセンター

山村雄一記念ライフホール

定員：212人（先着順）

講師：元井 亨、吉田朗彦（骨軟部）、小森隆司（脳腫瘍）、井上 健（小児）

*参加費無料、フルカラーテキスト無料配布

*病理領域講習（専門医更新）：4単位（4コマすべてを受講した方のみ付与）

*病理学会希少がんHPにてオンライン受付申込、詳細は以下HPをご確認ください。

<https://rarecancer.pathology.or.jp>

お知らせ

1. 令和元年度「医科器械史研究賞」について

本学会からの推薦を希望される場合は下記HPを確認の上10月1日までに学会事務局宛ご連絡下さい。

参照HP：

<http://www.jsmi.gr.jp/>（一般社団法人日本医療機器学会）

問い合わせ先：一般社団法人日本医療機器学会内
〒113-0033 東京都文京区本郷3-39-15
TEL：03-3813-1062

2. 公益財団法人風戸奨励会より

(1) 令和元年度（第13回）「風戸賞」公募

応募資格：満45歳以下の研究者

応募締切：令和元年10月18日（金）必着

(2) 令和元年度（第13回）「風戸研究奨励賞」の公募について

応募締切：令和元年12月6日（金）必着

(1)、(2)ともに詳細はHPをご参照ください

共通HP：<http://www.kazato.org/>

連絡・問い合わせ：（公財）風戸研究奨励会 事務局

TEL：042-542-2106 FAX：042-546-9732

E-mail：kazato@jeol.co.jp

3. 第1回小林賞受賞候補者の推薦について

本学会からの推薦を希望される場合は下記を確認の上、9月2日までに学会事務局宛ご連絡下さい。

1) 対象者

医学、薬学、農学工学、理学などの生命科学に関する分野において、独創的な研究を行い、顕著な成果を挙げ、さらにその後も当該研究分野の発展が期待される国内の研究者を対象といたします。

2) 推薦者

小林賞の推薦は、次に依頼いたします。

(1) 本財団より推薦依頼を受けた学会等の長

(2) 本財団より推薦依頼を受けた大学の各学部及び研究機関の長

3) 推薦件数

1推薦者（1学会・1機関）から1件とします。

4) 推薦方法

推薦人は、推薦書に必要事項を記入し、署名・捺印の上、本財団宛て送付してください。

5) 推薦期間

2019年7月30日（火）から9月27日（金）

6) 選考方法

本財団に設置する選考委員会において選考し、理事会で決定いたします。

7) 選考結果の通知

選考結果は、令和2年2月上旬に、推薦人及び本人に文書で通知します。

8) 小林賞の贈呈

小林賞の贈呈式は令和2年3月30日（月）に開催いたします。1賞につき、賞状、賞牌および副賞3,000万円を贈呈（1件）。なお、受賞者には、受賞の対象となった研究に関する記念講演をしていただきます。

9) 提出書類等

(1) 推薦書（和文又は英文）

…オリジナル1部, コピー10部

(2) 主要文献5篇の別刷

…各10部（写し可）及び電子媒体各1部

（推薦書の「主要となる文献リスト」に○印を付した文献5篇）

10) 推薦書提出先及び問い合わせ先

公益財団法人小林財団東京事務所

〒106-0032 東京都港区六本木1-7-27
全特六本木ビル East 5F

TEL: 03-5575-7525

FAX: 03-3505-5377

E-mail: info@kisf.or.jp

2019年国際病理アカデミー (IAP) 日本支部 病理学教育セミナーのお知らせ
IAP日本支部教育委員長 清川貴子

日 時：2019年11月9日 (土)
会 場：日本教育会館 (〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2)
会 長：野口雅之 (筑波大学医学医療系 診断病理学)
主催・後援：IAP日本支部主催, 日本病理学会後援

プログラム (詳細は <https://www.iapjapan.org/> を参照ください)

1. 病理診断講習会 (午前)

テーマ：「胃・大腸腫瘍の病理診断をめぐる最近の話題」

座 長：河内 洋 (がん研究会有明病院 病理部)

【緒言】「胃・大腸腫瘍の臨床・病理—時代的変遷と現状の問題点—」 河内 洋

【教育講演1】「胃の腫瘍 (新 WHO 分類と *H. pylori* 陰性腫瘍を含めて)」

九嶋 亮治 (滋賀医科大学医学部 臨床検査医学講座, 附属病院 病理診断科)

【教育講演2】「リンチ症候群を含むミスマッチ修復異常大腸癌の病理」

関根 茂樹 (国立がん研究センター 中央病院 病理科)

2. スライドセミナー (午後)

1 時限目 13:00~15:00

* A-1	腎腫瘍	黒田 直人 (高知赤十字病院 病理診断科)
● B-1	骨髄病理の基礎と診断	伊藤 雅文 (名古屋第一赤十字病院 病理部)
# C-1	周産期胎盤と絨毛性疾患	南口早智子 (京都大学医学部附属病院 病理診断科)
# D-1	非腫瘍性腸疾患 (腫瘍様病変も含む)	味岡 洋一 (新潟大学医歯学総合研究科 分子・診断病理学分野)

2 時限目 15:15~17:15

* A-2	子宮腫瘍	三上 芳喜 (熊本大学医学部附属病院 病理診断科)
● B-2	皮膚の腫瘍性疾患…上から下まで所見をとりながらのアプローチと鑑別診断	新井 栄一 (埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科)
# C-2	リンパ腫	竹内 賢吾 (公益財団法人がん研究会がん研究所病理部・分子標的病理プロジェクト)
# D-2	改訂 WHO 分類からみた脳腫瘍の病理診断	小森 隆司 (東京都立神経病院 検査科)

(*印は新規コース, ●は来年も行われる予定のコース, #印は今回で終了するコース)

〔受講料〕

	一般会員	ジュニア会員	シニア会員	非会員
病理診断講習会	5,000 円	3,000 円	無料	8,000 円
スライドセミナー (1 コース)	10,000 円	5,000 円	10,000 円	15,000 円

税込

〔申し込み期間〕

2019年8月5日 (月) 12:00 から 9月26日 (木)

〔参加方法〕

IAP日本支部ホームページ (<http://www.iapjapan.org/>) 上でオンライン登録。

午前の病理診断講習会, 午後のスライドセミナーともに, 決められた期間内のオンライン登録と受講料の銀行振込が必要です。それ以降の申し込みや当日会場での受付・支払いはできませんのでご注意ください。

受講料が期日までに振込まれない場合も受講はできません。

- ・病理診断講習会 (午前) 受講者には, 事前に, 領収書, ハンドアウトの引換券を送付し, ハンドアウトは当日配布します。
- ・スライドセミナー (午後) 受講者は, 事前に web 上でバーチャルスライドを閲覧できます。事前に, バーチャルスライド閲覧のためのパスワードと領収書を送付し, その後セミナーの約 10 日前にハンドアウトを送付します。

〔専門医資格更新単位〕

午前中の診断講習会では教育講演 1, 2 で各 1 単位ずつ計 2 単位, 午後のセミナーでは各コース 2 単位ずつの取得が可能です。

〔問い合わせ〕

IAP日本支部ホームページ: <http://www.iapjapan.org>
IAP日本支部 教育委員長 清川貴子

東京慈恵会医科大学病理学講座
〒105-8461 東京都港区西新橋 3-25-8
Tel: 03-5400-0700 内線 2231
Email: iap-japan@jikei.ac.jp (事務担当 桜井)